

## 自然と伝統を共に感じるーオタリ・ウィルトンズ・ブッシュでのお茶会

2023年6月17日、伊藤大使御夫妻は、ウェリントン堺協会とウェリントン表千家茶道クラブが企画したお茶会に出席しました。お茶会に先立ち、オタリ・ウィルトンズ・ブッシュ・トラストの温かなご案内を受けながら、ニュージーランドで唯一、自生に特化した市の植物園であるオタリ・ウィルトンズ・ブッシュを見学させていただきました。園内では、多様な動植物やシダ植物、日光を求めて伸びるツル植物などが生息し、都会の生活とは異なる静けさを感じられました。

案内を受けながら、オタリ・ウィルトンズ・ブッシュ・トラストとウェリントン市が自然保護と捕食対策に長年にわたり尽力されてきたことを伺い知ることができました。トレイルや小道、キャノピーウォークウェイを進むと、アルパインガーデンの展望エリアに辿り着き、そこからは周囲の森林を一望することができ、素晴らしい眺めでした。

お茶会の会場は、茶道の基本的な理念とされている静寂や閑寂で包み込まれていました。自然の静けさに身を任せながら、穏やかな気持ちで表千家の素晴らしいお点前を堪能しました。



ローリエ・フーン・ウェリントン副市長、ティム・パーク・オタリ自生植物園及びウィルトンズ・ブッシュ保護区管理者、並びにオタリ・ウィルトンズ・ブッシュ・トラストの皆様方の温かい出迎え



ティム・パーク・オタリ自生植物園及びウィルトンズ・ブッシュ保護区管理者、並びにオタリ・ウィルトンズ・ブッシュ・トラストによる説明



キャンピー・ウェークウェイから見える葉っぱ  
が広がるシダ植物



展望エリアからの眺め



レオナード・コケイン・センターでの  
ウェリントン表千家茶道クラブによ  
るお点前の披露